

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 学校法人二葉学園 ふたばこどもセンター

公表日 令和8年 5月 29日

利用児童数 36名 令和8年 4月 13日

回収数 30

	チェック項目	回答				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	30				・園庭に砂場や日陰があると良いと思う。 ・子どもの人数が少ないので、広々と活動できて良い。	夏場や気温の高い日は園庭にテントを張って熱中症対策をしています。砂場の設置につきましては、2歳児～年長児までのお子様たちが集団で活動できるスペースの確保、維持管理体制などを総合的に検討していきます。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	29			1	・子どもがぐずったりしたときに個別対応できていて十分な人数だと思う。	職員は基準より多く配置しています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	28	1		1		療育室は通常、広々とした空間になっていますが、活動内容に応じてパーティションで区切る等の工夫をしています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	30					療育室やトイレは毎日清掃をしています。 天井が高いため、高所の清掃については行き届かない部分があります。
適切 な支 援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	26	3		1	・先生方はいつも優しい。 ・本人に拒否反応が出て先生との関わりで受け入れることが増えていると思う。	お子様の特性等についてできるだけ職員間で意思疎通を行い、一人一人に合った支援を心がけています。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	26			4		ホームページに支援プログラムが掲載されていることを知らない保護者様が多いため、今後は周知を図ってまいります。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	26	1		1	・先生の分析により、今まで気づいていなかったことにも目を向けられるようになった。	利用児は未就学であるため、主に保護者様からの情報をもとに利用ニーズを把握し、個別支援計画を作成しています。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	29			1		各項目の内容を踏まえて個別支援計画を作成していますが、今後より具体的な内容となるように記録の方法やフォーマット等を改善していきたいと考えています。
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	28	1		1		個別支援計画作成後は各職員が必要に応じて内容を確認できるよう、データを共有しています。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	27			3		お子様の姿に合わせ、新しい内容や素材、関わりの工夫を取り入れた活動プログラムを作成しています。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	24		3	3	・幼稚園としての活動なのか、センターとしての活動なのか、本人が混同してしまう気がする。	活動内容については、できるだけ幼稚園と情報交換をしながら工夫して設定しています。ご不安点がありましたら個別にお問い合わせください。
保護 者へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	27		1	2	・わかりやすい説明だったと思う。	利用契約書、重要事項説明書の説明を個別に行っています。
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	29			1		個別支援計画書の説明を個別に行っています。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	18	2	3	8	・パパママと一緒に参加できる研修会や支援プログラムみたいのがほしい。 ・ペアレントトレーニングは個人的には重荷でした。	保護者様のニーズに合わせて、申し込み制のイベントを企画していきたいと思えます。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	28	2			・先生がこまめに話しをする機会を作ってください、ありがたかったです。	1.2ヶ月に1回程度の個別面談を実施しています。また送迎来所された際にも状況を伝えるよう心掛けています。小さなことであっても、保護者様が職員に声をかけやすい関係性を作ることができるよう努めています。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	28	2			・十分行われていると思う。	
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	28	2			・親の私にも寄り添ってくださり、心の支えになりました。	
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	8	7	6	9	・母子で参加できるイベントみたいなものが年1回くらいであっても良いかもしれない。運動会的な。 ・保護者の交流より先生との個別のやりとりの方が個人的には良いと思う。	保護者様のニーズに応じて参加できるイベントの提供ができるよう工夫していきます。

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	27	2		1		これまでは固定の職員が相談面接を行っていましたが、今後は複数の職員が保護者様の相談に関わっていくことで、迅速な対応ができるよう体制を整えていきます。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	29			1		今後も現在のサービスレベルを維持しながら支援を継続いたします。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	10	5	3	12		アプリ等の導入を検討してまいります。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	29			1	十分に留意されていると思う。	今後も現在のサービスレベルを維持しながら支援を継続いたします。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	23	3	1	3		各クラスで避難訓練や引き取り訓練等の実施をしております。今後は策定されたマニュアルについて保護者様への周知を図ります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	22	1		7		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	30					今後も現在のサービスレベルを維持しながら支援を継続いたします。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	26	1		3		怪我等が発生した際は保護者様に連絡をしています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	30				・子どもは毎週楽しみに通所している。 ・先生や友だちとも慣れてきて前向きに通所できるようになった。	お子様たちが安心して、また期待して通所できるような活動内容の実施や個々への関わりを心がけています。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	28	2			・活動が楽しいようで楽しく通っています。 ・センターでやっている歌を口ずさんだり、楽しんでいる。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	29	1			・とても満足している。 ・できることが増えてきて、通わせて良かった。	当事業所をご利用いただく数年間が、お子様と保護者様にとって、より良い時間となるよう創意工夫を重ねていきます。